



製品概要

Cisco Aironet 1570 シリーズ屋外アクセス ポイント(以降アクセス ポイントまたは AP)はワイヤレス屋外アクセス ポイントで、各種のネットワーク構成での使用に対して設計されています。アクセス ポイントは、シスコワイヤレス LAN コントローラ(以下コントローラ)を経由して、設定、監視、および運用できます。コントローラでは、ブラウザベースの管理システム、コマンドラインインターフェイス(CLI)、または Cisco Prime Infrastructure (PI) ネットワーク管理システムを使用して、コントローラおよびアソシエートされたアクセス ポイントが管理されます。アクセス ポイントは、ハードウェアに基づく高度な暗号化標準(AES)による暗号化を無線ノードとの間でサポートし、エンドツーエンドのセキュリティを提供します。アクセス ポイントは Autonomous モードで配置され、CLI で設定できます。

アクセス ポイント モデル

Cisco Aironet 1570 シリーズ屋外アクセス ポイントは、AP1572IC、AP1572EC、および AP1572EAC という 3 つのモデルが用意されています。これらのモデルの機能について、次の表で説明します。

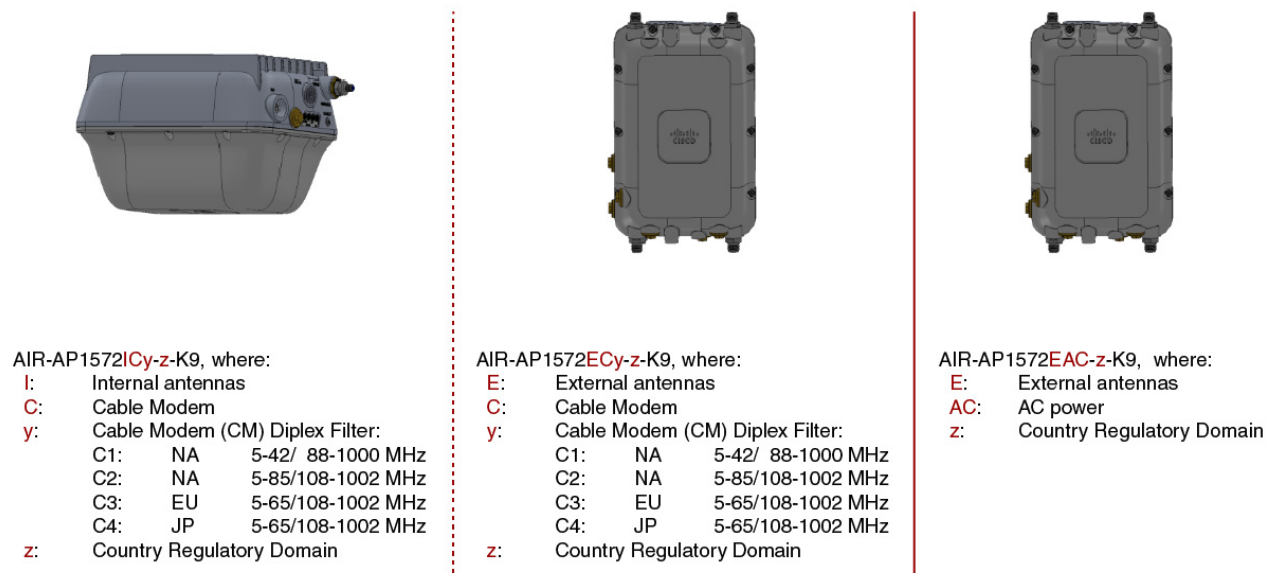
モデル	AP1572IC	AP1572EC	AP1572EAC
アンテナ	内部アンテナ	外部アンテナ	
入力電源オプション	<ul style="list-style-type: none"> Power-over-Cable、ケーブル モデム経由 DC 	<ul style="list-style-type: none"> Power-over-Cable、ケーブル モデム経由 DC 	<ul style="list-style-type: none"> AC 電源 DC PoE 入力 (標準の UPoE または AIR-PWRINJ1500-2 パワー インジェクタ)
出力電源オプション	—	PoE 出力(802.3at デバイスまでサポート)。PoE 入力電圧が存在する場合は、使用できません。	
無線機	4Tx-4Rx:3 空間ストリーム (802.11ac Wave 1 4 X 4:3 5 GHz 無線機と 4 X 4:3 802.11n 2.4 GHz 無線機で構成された同時デュアルバンド無線機)。		
等価等方放射電力(EIRP)	現地の規制法で許可されている最大値が提供されます。		
	34/36 dBm に対応	36/38 dBm に対応	
バックホール	ケーブル モデム、イーサネット、ファイバ、およびメッシュ		イーサネット、ファイバ、およびメッシュ
設置オプション	より線ケーブル、支柱、および壁面取り付けオプションがすべてのモデルで使用できます。		

製品 ID とサポートされる規制ドメイン

モデル	AP1572IC	AP1572EC	AP1572EAC
グローバル ポジショニング システム (GPS) ロケーション モジュール	すべてのモデルで使用できます。オプションで購入可能な GPS アンテナでのみ動作します。		
外部モジュール オプション	今後の新しいモジュールをサポートするために、AP は、その内部 UART インターフェイスへの外部モジュールの接続を可能にする専用ポートを備えています。		

製品 ID とサポートされる規制ドメイン

図 1-1 アクセス ポイント モデルの製品 ID 体系



1570 シリーズ アクセス ポイントの製品 ID は **AIR-AP1572xyy-z-K9** という形式です。ここで、

- **x:** アンテナのタイプを示します。次のオプションがあります。
 - **I:** 内部アンテナを示します。
 - **E:** 外部アンテナを示します。
- **yy:** ケーブル モデム タイプを示します。ケーブル モデムを搭載したモデルには、Power-over-Cable または DC 電源から電力を供給できます。次のオプションがあります。
 - **C1:** 5-42/54-1000 MHz ダイプレックス フィルタをサポートする北米ドメイン (N4) ケーブル モデムを使用した Power-over-Cable と、8X4 または 16X4 チャンネル ボンディング オプションを示します。
 - **C2:** 5-85/108-1002 MHz ダイプレックス フィルタをサポートする北米ドメイン (N8) ケーブル モデムを使用した Power-over-Cable と、8X4、16X8、または 24X8 チャンネル ボンディング オプションを示します。
 - **C3:** 5-65/108-1002 MHz ダイプレックス フィルタをサポートする欧州ドメイン (E8) ケーブル モデムを使用した Power-over-Cable と、8X4、16X4、または 24X8 チャンネル ボンディング オプションを示します。

- C4: 5-65/108-1002 MHz ダイプレックス フィルタをサポートする日本ドメイン (J8) ケーブル モデムを使用した Power-over-Cable と、8X4、16X4、または 24X8 チャネル ボンディング オプションを示します。
- AC: 外部アンテナ モデルにのみ適用される AC 電源を示します。
- z: 規制ドメインを示します。サポートされる規制ドメインは次のとおりです。
 - A、B、C、D、E、F、H、K、M、N、Q、R、S、T、Z

1570 でサポートされる国と規制ドメインのリストを参照するには、次の URL をクリックしてください。

www.cisco.com/go/aironet/compliance

Cisco Aironet 1570 シリーズ内のアクセス ポイント モデルの製品 ID

次の表に、無線機、アンテナ タイプ、および電力供給オプションに基づく 9 つの製品 ID を示します。

製品 ID	無線機、アンテナ タイプ、電源オプションの説明
外部アンテナ付き、AC 電源経由で電力供給	
AIR-AP1572EAC-z-K9	<ul style="list-style-type: none"> • 外部アンテナ付きの 2 つの無線機 (4X4:3 5 GHz と 4X4:3 2.4 GHz) • AC、DC、または PoE 入力電源
外部アンテナ付き、Power-over-Cable 経由で電力供給	
AIR-AP1572EC1-z-K9	<ul style="list-style-type: none"> • 外部アンテナ付きの 2 つの無線機 (4X4:3 5 GHz と 4X4:3 2.4 GHz) • 5-42/54-1000 MHz ダイプレックス フィルタをサポートする北米ドメイン (N4) ケーブル モデムを使用した Power-over-Cable と 8X4 または 16X4 チャネル ボンディング オプション
AIR-AP1572EC2-z-K9	<ul style="list-style-type: none"> • 外部アンテナ付きの 2 つの無線機 (4X4:3 5 GHz と 4X4:3 2.4 GHz) • 5-85/108-1002 MHz ダイプレックス フィルタをサポートする北米ドメイン (N8) ケーブル モデムを使用した Power-over-Cable と、8X4、16X8、または 24X8 チャネル ボンディング オプション
AIR-AP1572EC3-z-K9	<ul style="list-style-type: none"> • 外部アンテナ付きの 2 つの無線機 (4X4:3 5 GHz と 4X4:3 2.4 GHz) • 5-65/108-1002 MHz ダイプレックス フィルタをサポートする欧州ドメイン (E8) ケーブル モデムを使用した Power-over-Cable と、8X4、16X4、または 24X8 チャネル ボンディング オプション
AIR-AP1572EC4-z-K9	<ul style="list-style-type: none"> • 外部アンテナ付きの 2 つの無線機 (4X4:3 5 GHz と 4X4:3 2.4 GHz) • 5-65/108-1002 MHz ダイプレックス フィルタをサポートする日本ドメイン (J8) ケーブル モデムを使用した Power-over-Cable と、8X4、16X4、または 24X8 チャネル ボンディング オプション
内部アンテナ付き、Power-over-Cable による電力供給	
AIR-AP1572IC1-z-K9	<ul style="list-style-type: none"> • 内部アンテナ付きの 2 つの無線機 (4X4:3 5 GHz と 4X4:3 2.4 GHz) • 5-42/54-1000 MHz ダイプレックス フィルタをサポートする北米ドメイン (N4) ケーブル モデムを使用した Power-over-Cable と 8X4 または 16X4 チャネル ボンディング オプション
AIR-AP1572IC2-z-K9	<ul style="list-style-type: none"> • 内部アンテナ付きの 2 つの無線機 (4X4:3 5 GHz と 4X4:3 2.4 GHz) • 5-85/108-1002 MHz ダイプレックス フィルタをサポートする北米ドメイン (N8) ケーブル モデムを使用した Power-over-Cable と、8X4、16X8、または 24X8 チャネル ボンディング オプション

■ 各アクセスポイントモデルの部品

製品 ID	無線機、アンテナタイプ、電源オプションの説明
AIR-AP1572IC3-z-K9	<ul style="list-style-type: none"> 内部アンテナ付きの2つの無線機(4X4:3 5 GHz と 4X4:3 2.4 GHz) 5-65/108-1002 MHz ダイプレックス フィルタをサポートする欧州ドメイン(E8)ケーブルモデムを使用した Power-over-Cable と、8X4、16X4、または 24X8 チャンネル ボンディング オプション
AIR-AP1572IC4-z-K9	<ul style="list-style-type: none"> 内部アンテナ付きの2つの無線機(4X4:3 5 GHz と 4X4:3 2.4 GHz) 5-65/108-1002 MHz ダイプレックス フィルタをサポートする日本ドメイン(J8)ケーブルモデムを使用した Power-over-Cable と、8X4、16X4、または 24X8 チャンネル ボンディング オプション

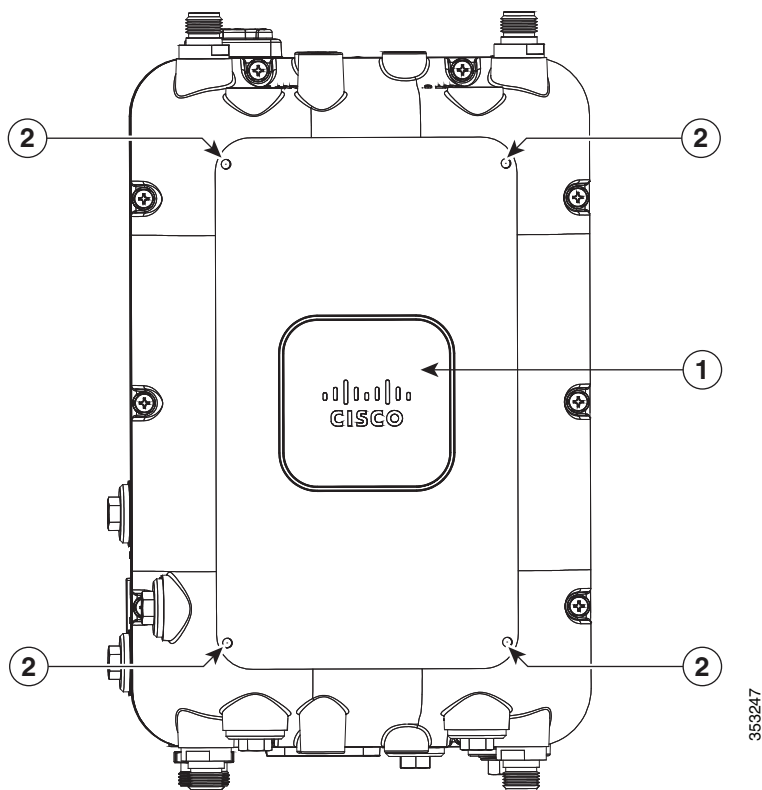
各アクセスポイントモデルの部品

各 AP モデルの両側の部品、ポート、およびコネクタについて、以降の項で説明します。

AP の前面

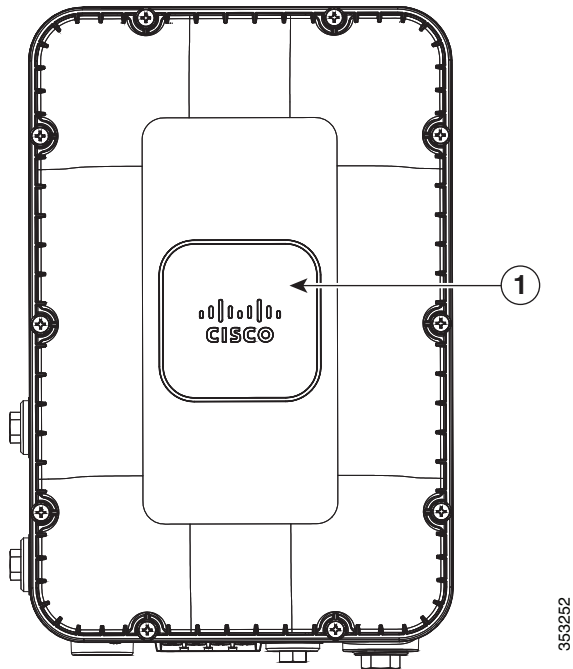
アクセスポイントの前面には認識可能なシスコ ロゴが印刷されています。ポートも、コネクタも付いていません。AP1572EC モデルと AP1572EAC モデルの場合は、AP の前面に将来の用途で外部モジュールの取り付けをサポートするネジ穴が付いています(図 1-2 と図 1-3 を参照)。

図 1-2 AP1572EC モデルと AP1572EAC モデルの AP の前面



1	シスコ ロゴ	2	外部モジュール サポート用のネジ穴。
---	--------	---	--------------------

図 1-3 AP1572IC モデルの AP の前面

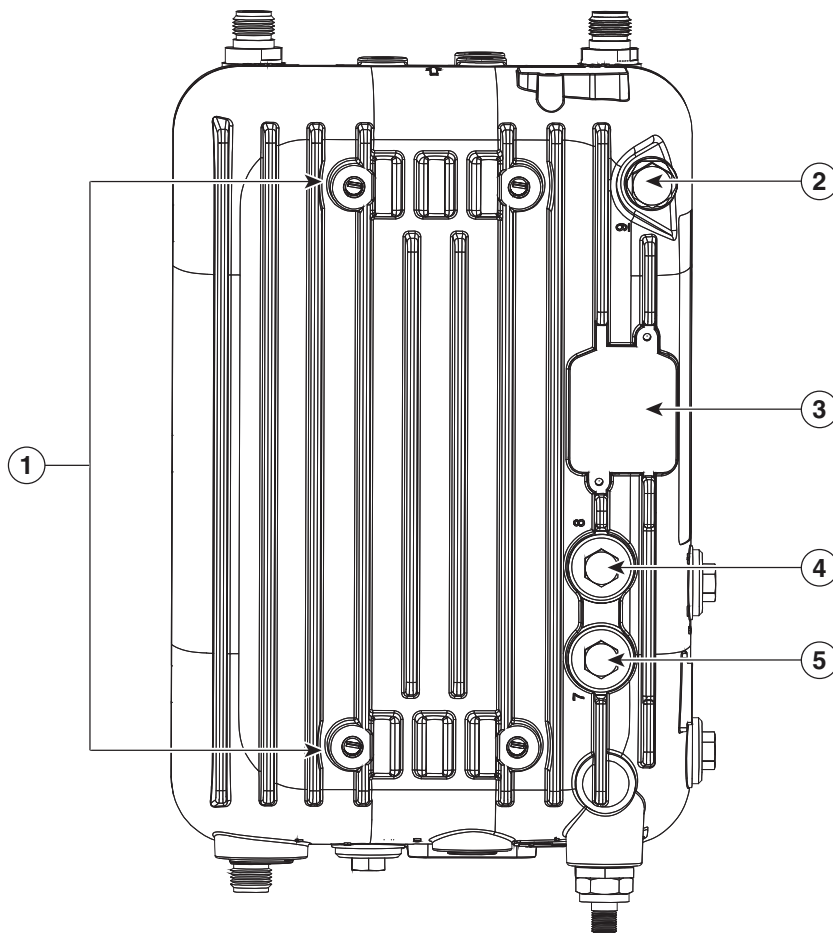


1 シスコロゴ

AP の背面

アクセスポイントの背面は、放熱フィンだけでなく、サポートされている取り付けキットに AP を取り付けるときに使用されるネジ穴でも識別できます。AP を水平方向に取り付ける場合は、AP の背面が上を向きます。AP1572IC と AP1572EC の AP の背面(図 1-4 を参照)と AP1572EAC の AP の背面(図 1-5 を参照)には違いがあります。

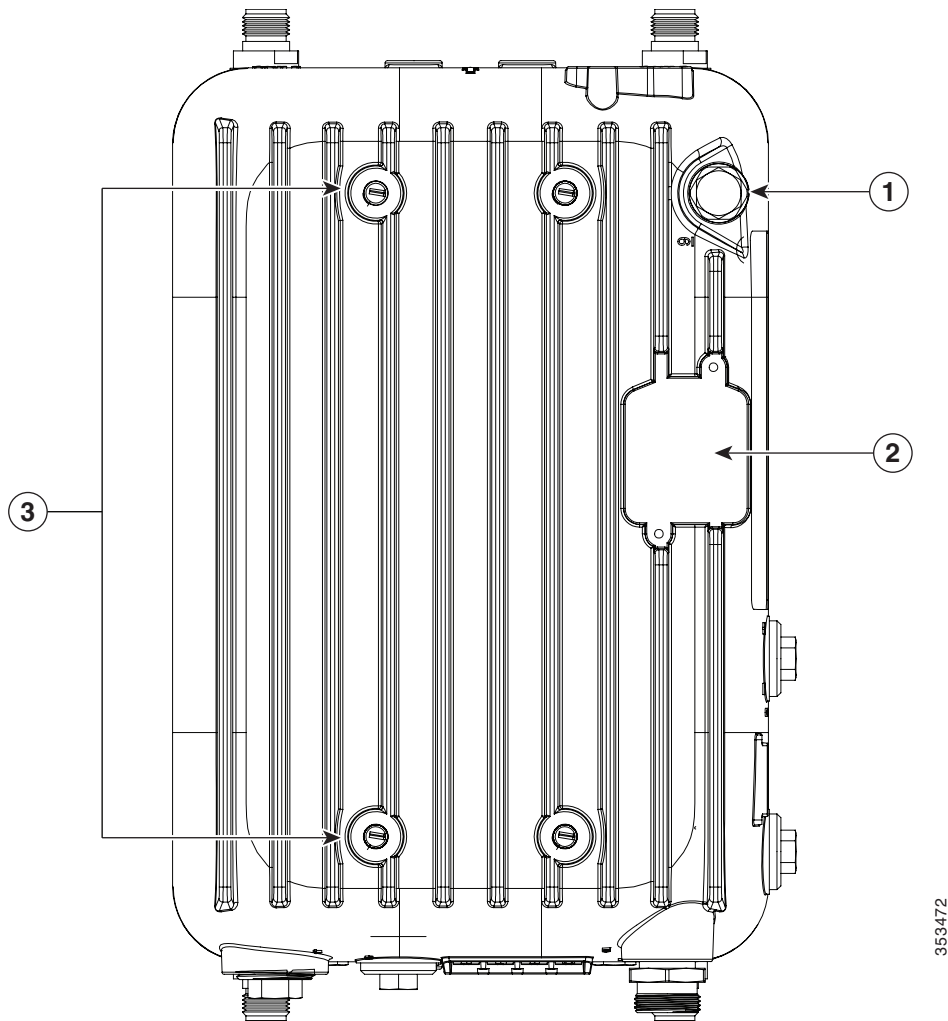
図 1-4 AP1572IC と AP1572EC の AP の背面



352922

1	取り付けキットに AP を固定するために使用される M8 X 16 mm ボルト用の 4 つのネジ穴。	2	GPS アンテナ コネクタ用のポート。
3	GPS アンテナを取り付けるためのスポット。	4	"8" というラベルが付けられたヒューズ/分路ポートをカバーするネジ。ヒューズ/分路ポートは AP1570IC モデルと AP1570EC モデルでのみ提供されます。AP1570EAC モデルでは提供されません。
5	"7" というラベルが付けられたケーブル RF 減衰器をカバーするネジ。ケーブル RF 減衰器は AP1570IC モデルと AP1570EC モデルでのみ提供されます。AP1570EAC モデルでは提供されません。		

図 1-5 AP1572EAC の AP の背面



1	GPS アンテナ コネクタ用のポート。	2	GPS アンテナを取り付けるためのスポット。
3	取り付けキットに AP を固定するために使用される M8 X 16 mm ボルト用の 4 つのネジ穴。		

AP のヘッド

AP を垂直方向に取り付ける場合は、AP のヘッドが上を向きます。外部アンテナモデルのヘッドとは異なり(図 1-7を参照)、内部アンテナモデルの AP のヘッドにはポートもコネクタもありません(図 1-6を参照)。

図 1-6 AP1572IC モデルの AP のヘッド

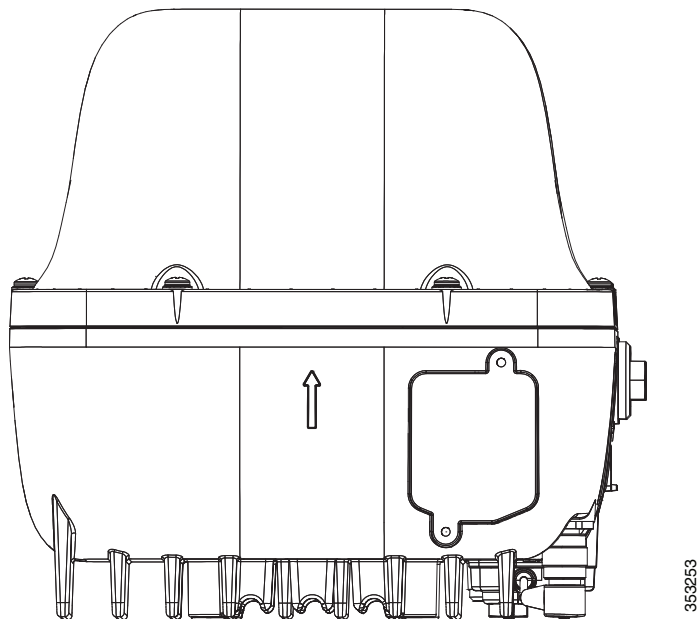
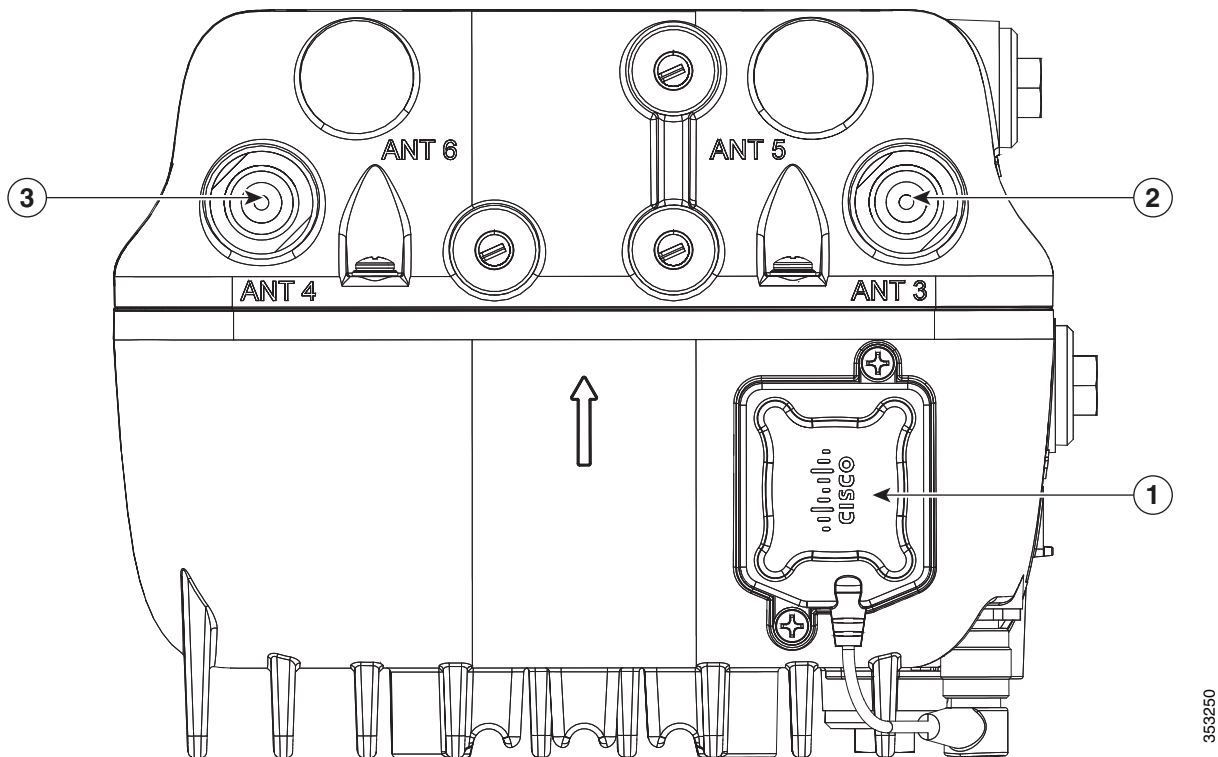


図 1-7 AP1572EC モデルと AP1572EAC モデルの AP のヘッド

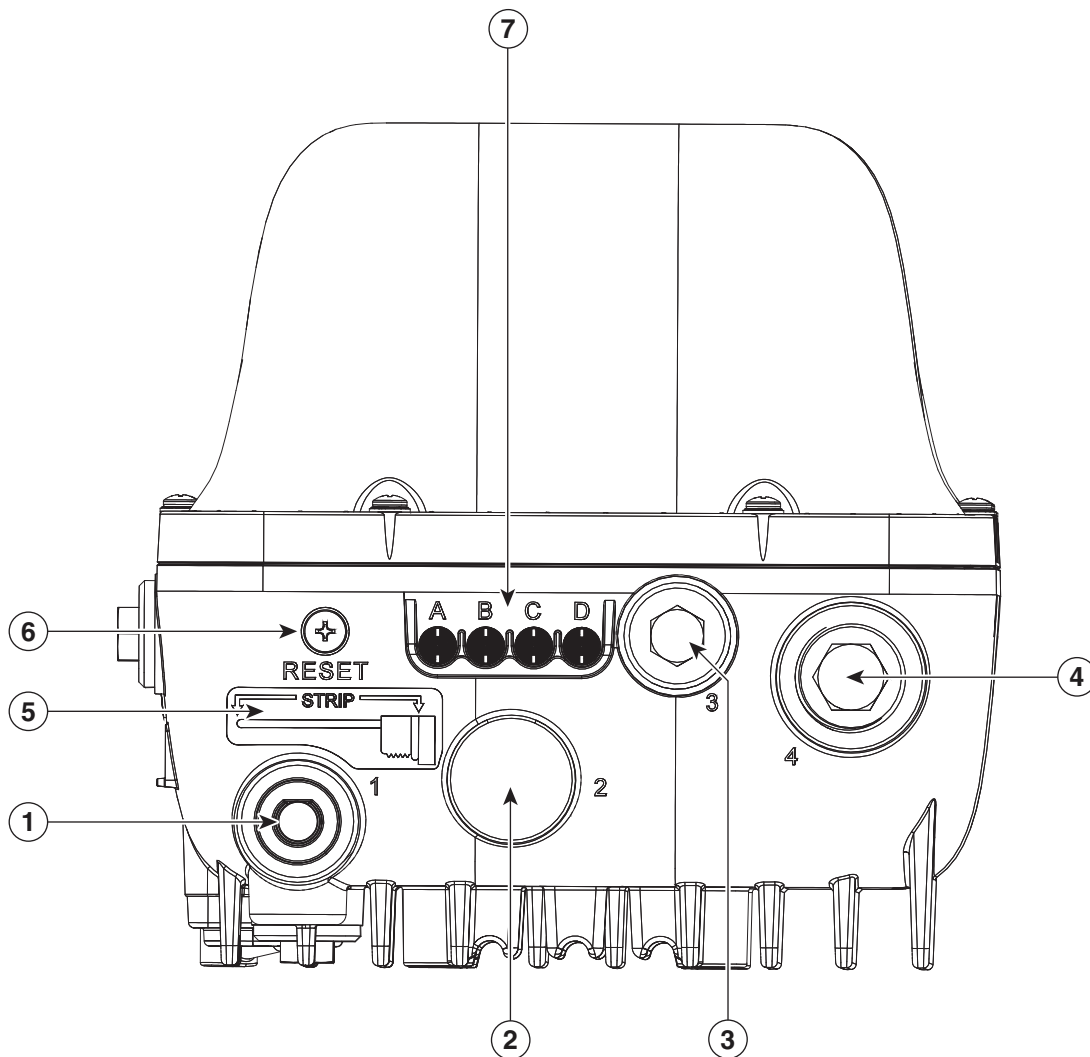


<p>1 GPS アンテナを取り付けるためのスポット(図は、GPS アンテナが取り付けられた状態)。</p>	<p>2 AP 上の "3" というラベルが付けられたアンテナポート</p>
<p>3 AP 上の "4" というラベルが付けられたアンテナポート</p>	

AP のベース

AP のベースは、4 つの LED ステータス ライトとリセット ボタンで識別できます。AP を垂直方向に取り付ける場合は、AP のベースが下を向きます。さまざまな AP モデルのベースを [図 1-8](#)、[図 1-9](#)、および [図 1-10](#) に示します。

図 1-8 AP1572IC モデルの AP のベース

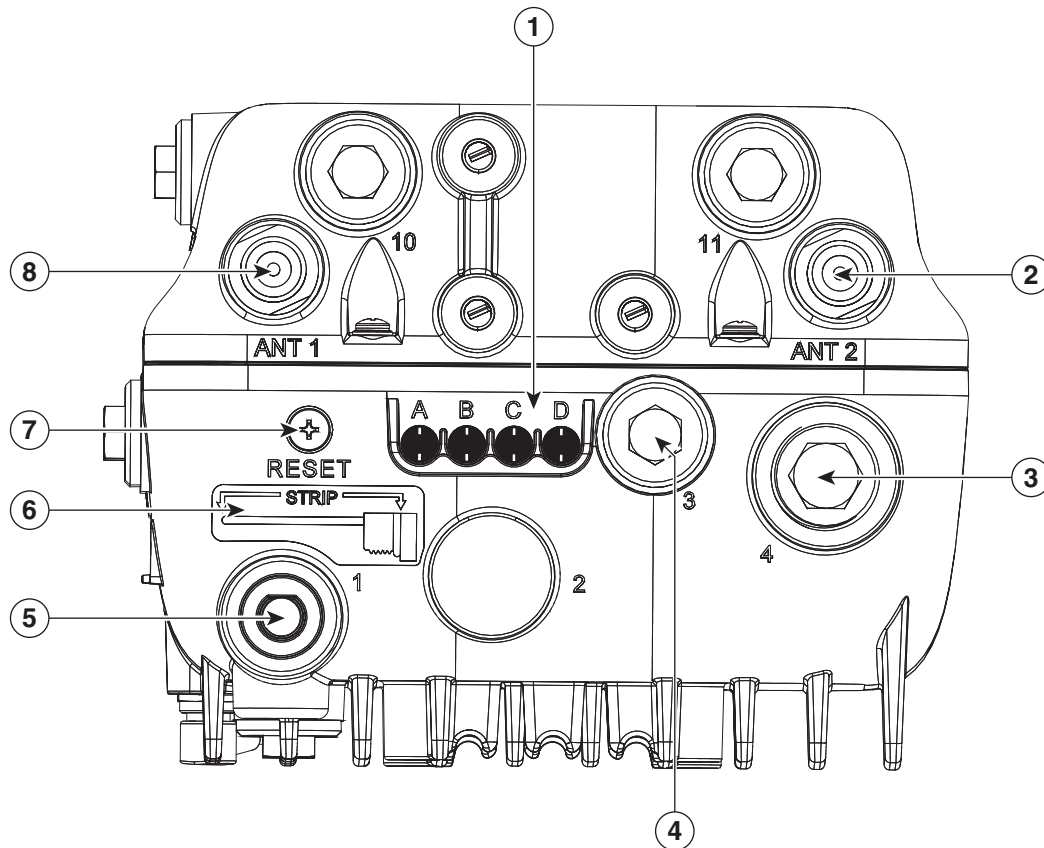


353251

1	Power-over-Cable 用のケーブル スティンガポート。	2	未使用ポートのスロット
3	イーサネットポート	4	SFP ポート
5	他社のケーブル スティンガを測定して切断するためのスティンガ トリム メジャー	6	リセット ボタンをカバーするネジ
7	"A" ~ "D" というラベルが付けられたステータス LED ¹		

1. LED は、AP を水平方向と垂直方向のどちらに取り付けた場合も確認できます。

図 1-9 AP1572EC モデルの AP のベース

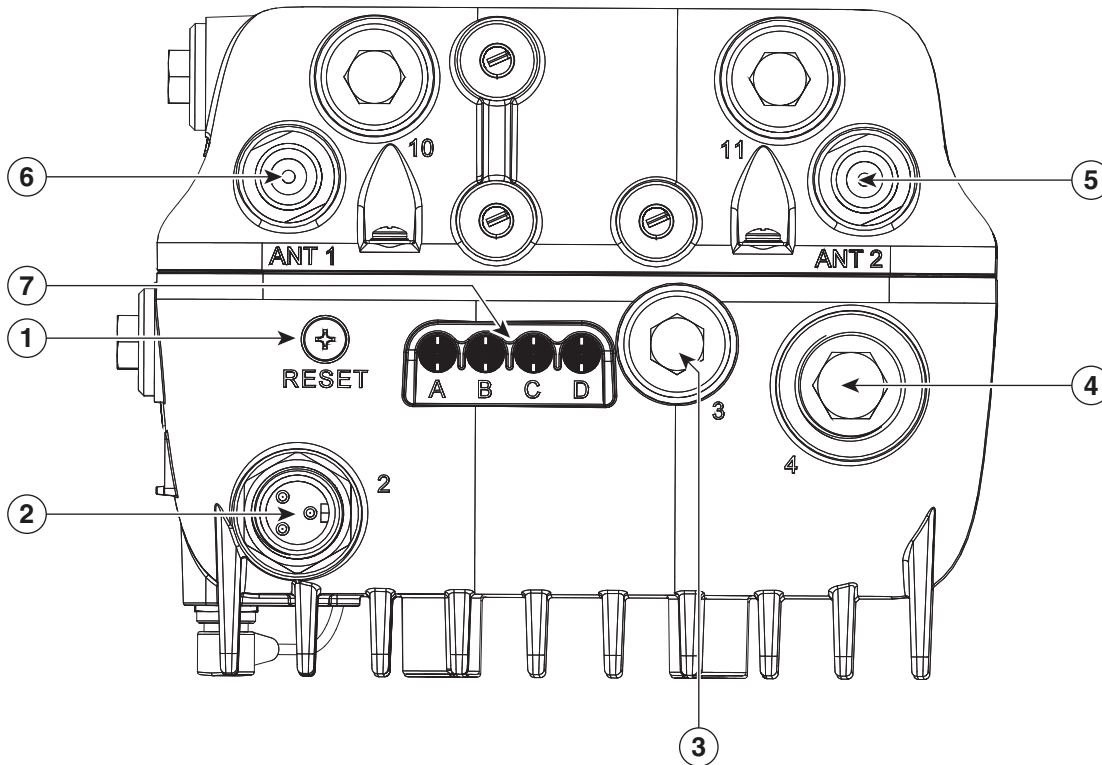


353249

1	"A" ~ "D" というラベルが付けられたステータス LED ¹	2	アンテナ N 型コネクタ ポート 2
3	SFP ポート	4	イーサネット ポート
5	Power-over-Cable 用のケーブル スティンガ ポート	6	他社のケーブル スティンガを測定して切断するためのスティンガ トリム メジャー
7	リセット ボタンをカバーするネジ	8	アンテナ N 型コネクタ ポート 1

1. LED は、AP を水平方向と垂直方向のどちらに取り付けた場合も確認できます。

図 1-10 AP1572EAC モデルのベース



363246

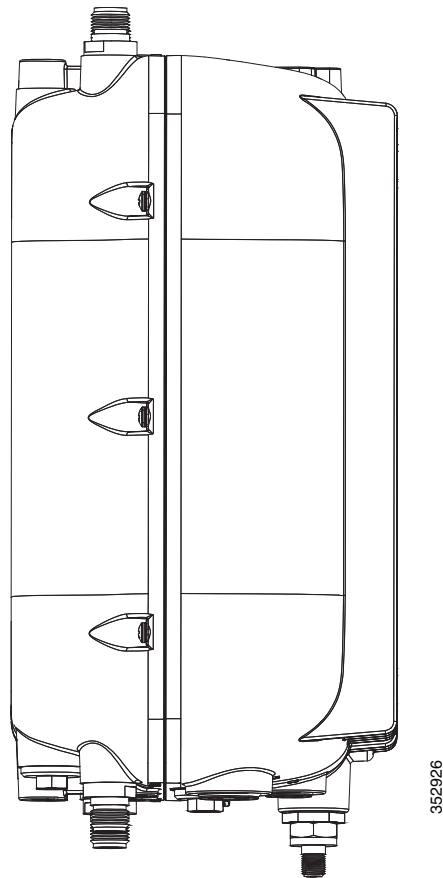
1	リセット ボタンをカバーするネジ	2	AC ポート
3	イーサネット ポート	4	SFP ポート
5	アンテナ N 型コネクタ ポート 2	6	アンテナ N 型コネクタ ポート 1
7	"A" ~ "D" というラベルが付けられたステータス LED ¹		

1. LED は、AP を水平方向と垂直方向のどちらに取り付けた場合も確認できます。

AP の左側面

アクセスポイントの左側面には、ポートも、コネクタも付いていません。AP の左側面はすべての AP モデルで同様です(図 1-11 を参照)。

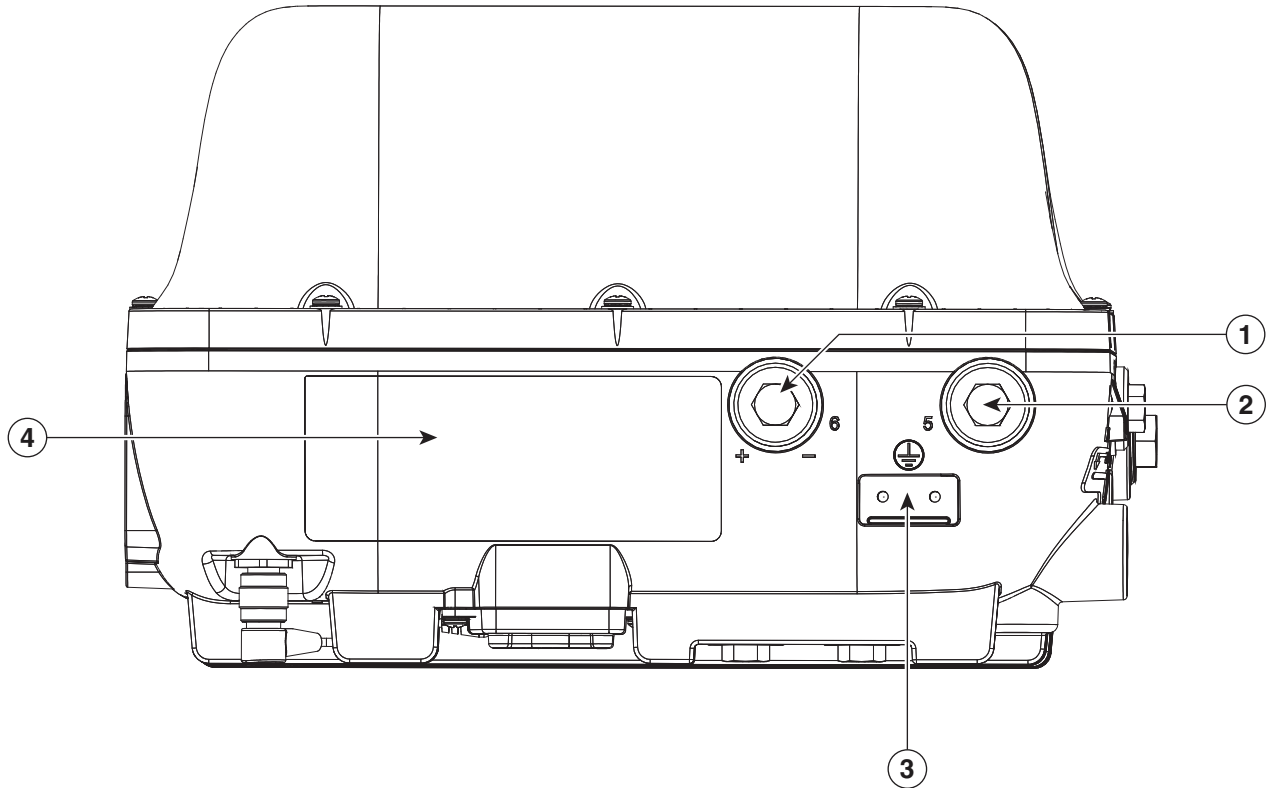
図 1-11 AP の左側面



AP の右側面

アクセスポイントの右側面は、アースストラップネジ穴付きの金属面が付いているため、アース側面とも呼ばれます。内部アンテナモデルのAPの右側面(図 1-12 を参照)と外部アンテナモデルの右側面(図 1-13 を参照)には違いがあります。

図 1-12 AP1572IC モデルの AP の右側面

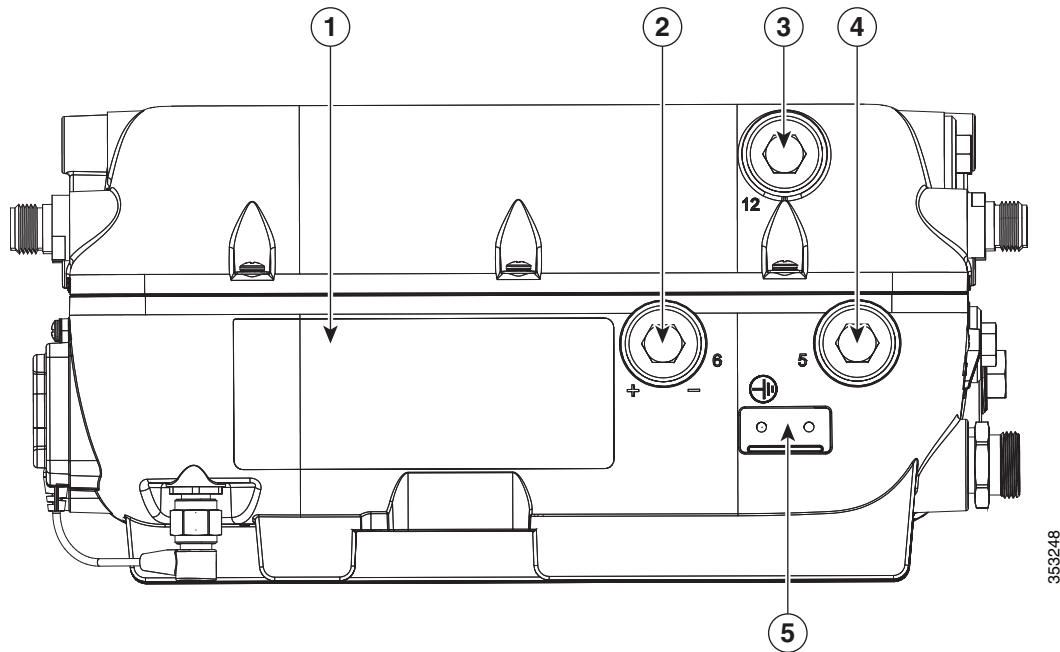


353254

1	AP 上の "6" というラベルが付けられた DC 電源ポート	2	AP 上の "5" というラベルが付けられたコンソールポート ¹
3	アースラグを接続するための金属プレート	4	製品 ID とポート番号体系が記載されたラベル

1. コンソールインターフェイスは RJ-45 ポートを紹介。

図 1-13 AP1572EC モデルと AP1572EAC モデルの AP の右側面



1	製品 ID とポート番号体系が記載されたラベル	2	AP 上の "6" というラベルが付けられた DC 電源ポート
3	AP 上の "12" というラベルが付けられたシリアルポート	4	AP 上の "5" というラベルが付けられたコンソールポート ¹
5	アース ラグを接続するための金属プレート		

1. コンソール インターフェイスは RJ-45 ポートを紹介し。